



第93号

発行 / 小岩井自治会

編集 / 文化部

発行日 / 令和7年3月1日



本年もよろしくお願いいたします

小岩井自治会の新年会が4年ぶりに開催

小岩井自治会の新年会が、令和7年1月25日、小岩井地区コミュニティセンターで4年ぶりに開かれました。同新年会はコロナ禍の為に令和2年度を最後に開催が見送られていました。

当日は武田市長のご臨席をいただきながら65人を越える地域の皆さんが参加。久しぶりに会う方も多く、お互いの近況を確かめ合ったり、手品や歌などを楽しみながら笑いや話尽きることなく、会場は明るい笑い声に包まれていました。



柴田会長の挨拶



見事な手品に拍手喝采



武田市長から挨拶をいただきました

駅舎リニューアル1周年記念

こいわい駅のまつりだよ

令和7年12月1日(日)、小岩井駅で駅舎リニューアル1周年記念イベントが開催されました。

小岩井自治会主催、滝沢市と小岩井農牧(株)が共催。参加者に豚汁やいっこ煮、甘酒などが振るまわれたほか、県立大生と住民の皆さんが黒板で交流を深める黒板交換日記や牛乳パックランタンで彩られた駅舎前でジャズなどが披露され、多くの家族連れでにぎわいました。



沢山のお菓子がまかれ、大喜びで拾い集める子供たち



イルミネーション&ジャズタイム



詩吟も披露されました



餅つき・抹茶体験

正月の伝統行事に子供たちが挑戦

令和7年1月11日(土)小岩井地区コミュニティセンターで餅つき・抹茶体験が開かれました。

かざばやしゆいの会とふうりん寺子屋が主催。大人と子供合わせて35人が参加。今では珍しくなった餅つきや、日ごろ体験することのない抹茶に子供たちは興味津々。ボランティアの皆さんに手伝ってもらいながら元気に挑戦していました。

餅つき後は、全員でつきたての餅や抹茶をおいしくいただくなど楽しいひと時を過ごしていました。



やっぱり手づくりのモチはおいしいね



参加者全員で記念にパチリ

スノーバスターズ出動

今年も雪かき応援隊・スノーバスターズが出動しました。

1月19日に結団式が行われ活動日の確認や除雪時の留意事項などの説明を受けた後、各地域に分かれて除雪開始。1月26日は小岩井駅前等、2月2日はコミセン裏、2月9日はふうりん保育園と4日間の延べで一般ボランティア72人、中学生55人が参加しました。

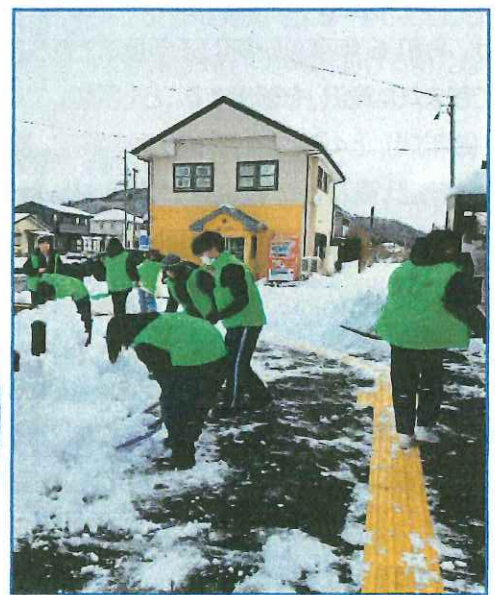
昨年は暖冬により雪が少なく、活動する機会に恵まれず最終日に対象高齢者宅を訪問し挨拶するだけで終わっていません。今冬も初期のころは雪が少なく中止になると思われましたが、2月に入って積雪が多くなり活躍の場が増えました。中止する予定だったのを出動することに急きょ変更したときも多くの皆さんに快く参加していただきました。特に中学生の活動が頼もしく素晴らしいと感じました。



雪かきを終えてほっとするボランティアの皆さん（ふうりん保育園）



屋根からの落雪で埋まったコミセン裏の排気口を確保



小岩井駅玄関口をきれいに除雪

第37回滝沢市民体育祭

小岩井自治会が総合2位に輝く

第37回滝沢市民体育祭の表彰式が令和7年12月18日、滝沢市役所で行われ、武田市長から賞状及び準優勝カップが授与されました。

小岩井自治会は、6月9日に行われた前期競技のグラウンドゴルフで2位、バレーボールで3位入賞を果たし総合で暫定1位となっていました。残念ながら中期競技のスポーツピッチボール、駅伝は荒天のため中止となりました。

12月8日に行われた後期競技の卓球が惜しくも3位となりましたが年間の総合成績で2位に輝きました。



準優勝の表彰状とカップを授与される
柴田会長と狩野選手代表

試合参加者、応援の皆さんが一体となって協力し合い、昨年の総合優勝に次ぐ素晴らしい成績を果たすことができました。皆様のご協力に感謝いたします。



市政懇談会

小岩井地域の課題を話し合う

令和6年12月7日（土）、小岩井地区コミュニティセンターで市政懇談会が開かれました。懇談会には地域住民 20人ほどが参加、市から武田市長や岡田副市長、担当部長など幹部職員が出席。市政課題や地域課題等について熱心に話し合われました。

第2次滝沢市総合計画の説明

始めに市から、第2次滝沢市総合計画の推進について『誰もが幸福を実感できる活力に満ちた地域の実現に向け、令和6年度から令和13年度までの8年間に、「優しさに包まれた滝沢」を創出することを目指している。基本構想（8年間）と4年ごとの基本計画を策定。基本計画には地域特別計画及び市域全体計画があり、計画期間内の行政運営は、この市域全体計画に基づいて進めたい』等々と概要の説明がありました。

自由懇談

また、自由懇談では、地域の皆さんから①仁沢瀬のコンビニ近くにある交差点の渋滞②住宅地にある空き地の雑草対策③側溝蓋がない箇所への対応③市民墓地の設置等の質問や要望意見が出され、いずれも前向きで検討する旨の説明がありました。



流通拠点施設の建設が相次ぎ、大型トラック等の交通量が激増して仁沢瀬付近の交差点が渋滞しています

いきいきクラブ

一足早いクリスマスを楽しむ



元気で明るい歌が会場に響き渡りました

12月17日（火）小岩地区コミュニティセンターで、「田口友善クリスマスライブ」が開かれました。住民の皆さん37人が参加。地元のシンガーソングライター田口友善氏がギターの弾き語りで、滝沢市の名産に因んだ「スイカの歌」などを楽しく披露。ビンゴゲームもあり会場は大いに盛り上がりました。

ランチは地元ホテルから取り寄せたおいしいお弁当でした。参加された皆さんは一足早いクリスマスを楽しんでいました。



【コラム】

「かざボラ」は地域の宝

一緒に活動してみませんか

26班 小川元春

少子高齢化は働き手不足など社会のさまざまな分野で大きな課題を生み出しています。

運送業界ではバスやタクシーの運転手不足が悩みのタネになっています。そのために運行本数を減らしたり、営業所を閉鎖するなどの対策を講じていますが、利用者にとっては不便を強いられています。

この問題を解決するために、いま全国各地で乗り合いタクシーなどの「ライドシェア」と呼ばれる取り組みをしている地域があります。岩手県では宮古市の川井地区で始めたようです。

高齢者等の移送サービスを行っています

小岩井地域では、いまから5年前に「かざばやしボランティアの会」（略称「かざボラ」）という組織が発足し、高齢者や車を持たない人が外出する際に気軽に利用しています。

この会は、住民同士の支え合いを基本理念に掲げ、支える人（スタッフ）と支えられる人（利用者）が共に会員になって運営される組織なのです。現在は80名ほどが会員登録しており、年間の稼働回数は約700回を数えます。スタッフ（ドライバー）は普段自分が自家用車として使っている車両を安全に運転し、万が一のために損害保険にも加入して万全を期しています。

利用者からは出発地から目的まで「ドア to ドア」なのでとても重宝がられています。

道路運送法上、利用料金や運賃などの対価を受け取ることはできません。従ってこの事業を運営していくうえで必要な原資は、年会費や寄付・謝礼が充てられています。もっぱらスタッフのボランティア精神が活動の原動力になっているのです。

家事サービスも行っています

かざボラは、移送サービスのほかに、ご家庭の内外の簡単な作業をお手伝いする家事サービスも行っています。いずれも、地域の住民同士が助け合い、主に高齢者を地域全体で支え合おうという発想でスタートしたところです。行政当局もこの取り組みを、「地域における新たな支え合い」として注目しています。

永続的に活動していくためにご協力を

これまでの5年間、懸命に運営してまいりましたがスタッフの高齢化など、将来への不安も出てきています。せっかく順調に誕生してきた組織ですので、さらに将来に渡って永続的に活動できる安定的な基盤を確立させたいと思っています。

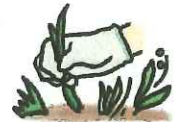
いま、元気に暮らしている中高年の方々が、この活動に関心を寄せていただき、ご協力を願えることを切望しています。一人でも多くの方が入会し「支え合う地域、小岩井」の看板を大きく掲げることが出来ればと思います。

(かざばやしボランティアの会役員)



「かざばやしボランティアの会」への誘い

かざばやしボランティアの会（略称「かざボラ」）は、令和2年4月に発足し活動中です。



1 家事サービス 軽易な作業で専門知識を有しないもの

（例）草取り、庭木の枝切り、家具の組み立て、蛍光灯や電球の交換など。部品の材料費は実費。規定の利用料がかかります。

2 移送サービス 医療機関、商業施設、公共機関等へ車で移送。利用区域は近距離で概ね滝沢市、雫石町、盛岡市。

3 利用できる方 ①65歳以上、②運転免許のない方、③歩行等が困難な方、④会長が認めた方。

入会が必要です。会費は年1200円です。

◇ボランティアスタッフ募集

一緒に活動して下さる方を募集しています。地域住民同士が助け合い、地域内の高齢者をお互いに支え合うシステムを安定的に続けていくためにも、ぜひご協力をお願いします。気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 柳橋民治

【こいわい地域この人】

私の中の小岩井



(第16班A) 齋藤和子さん



私は盛岡で23歳まで過ごし結婚と同時に主人の仕事の関係で青森2年、旭川7年、渋民5年と居住地を変えての生活をしてきました。

旭川から渋民に移り住んで間もなく主人の姉から「スキー好きな一家にふさわしい土地が小岩井にあるよ、安くもあるし買っておいたらどうか」と誘いがありました。雪の多い地で暮らしてきた私たち家族4人、主人の趣味がスキーということもあり自然と休日にはスキーを楽しむようになっておりました。スキー場が近いというだけで、即この地を居住地と定め住むこと48年、若いときはスキーができる所として好きになり・・・ですが、現在は高齢となり怪我をしてはいけなからとスキーはあきらめ、ふうりん会の月例サロンで輪投げ等を楽しんでおります。輪投げの楽しさは自分の手を離れた輪が数字の中におさまれば嬉しくなり逆に手を離れた輪が心の思いとは別にとんでもないところに飛んでいけばみんなの笑いを誘いそれも又心地よいひびきとなって返ってきます。お茶タイムもあり、語り合えばそこにはいろいろな人間模様が行き交い勇気を頂く事もあります。また、小岩井の唯一お気に入りの場所と言えれば農場の存在です。四季の移ろいをその時季その時に合わせ咲く花に感じます。春には美しいピンク色のサクラの花に心が優しくなり、しばらくして菜の花がまっ黄色に咲き誇り夏には陽に向かい伸びていくひまわりの花の強さに感動を覚えます。この地の人の温もりと空気さえも澄み渡る小岩井の住民であることを誇りに思います。

東北地区子ども会育成連絡協議会会長賞

このほど、小岩井子ども会育成会が、多年にわたる子ども会の育成活動が評価されて東北地区子ども会育成連絡協議会会長から表彰されました。おめでとうございます。



表彰状は武田市長から伝達されました

市体育協会表彰おめでとうございます

令和6年度に東北大会や全国大会で優秀な成績を収めた2名の方(小岩井地区住民)が市体育協会から**栄光賞**を授与されました。

◇立身秋子さん (25班C)

佐賀国民スポーツ大会 グラウンドゴルフ団体戦 6位

◇山本^{なま}凧さん (7班・滝沢南中学校3年)

ジュニアセレクトカップハンドボール大会東北予選会 1位

【お知らせ】

小岩井公民館建設に関わる検討経緯について次の通り説明会を開催します。

期日 令和7年3月15日(土) 15時

場所 小岩井地区コミュニティセンター

公民館建設検討委員会

【編集後記】

餅つき・抹茶体験で、準備をしたり子供たちにモチのつき方や抹茶の淹れ方などを教えたりしているボランティアの方々がいます。また、雪かき応援隊・スノーバスターズで活動する中学生やそれを善意で支援している方々も多く見られます。寒いなか本当に頭が下がります。こうした活動をできる限り紹介していきたいと思いました。

スタッフ一同